

科目名	精神看護Ⅲ (精神の疾患と看護)					DP1 DP2 DP3 DP4 DP5	看護高等課程
学年	1 年	分野	専門 精神看護	時間数	25 時間	担当 教員	松尾 尚志(18.5)、横田 淳(6.5)
科目 概要	主要な精神疾患についての精神症状やその対応、治療に対する看護について学ぶ。また、救急医療現場における患者支援と精神的関わりについても学ぶ。						
到達 目標	1. 精神疾患それぞれの症状・状態と看護について理解できる。 2. 精神科における身体的援助について理解できる。 3. 精神科の治療に伴う看護について理解できる。						
回数	単元項目			授業内容		形態	担当教員
1～9	精神障害者の看護			精神障害の見方と患者とのコミュニケーション (精神障害の見方、精神障害者とのコミュニケーション)		講義	松尾
				精神障害者看護の基本(看護の基本、患者—看護師関係、観察、精神看護における記録)		講義	
				精神科医療の実際と福祉的視点(精神科医療の実際、看護支援における福祉的視点)		講義	
				精神科看護の場とその看護(入院治療場面での看護、社会生活場面での看護)		講義	
				経過と看護(症状のアセスメント、主な症状と看護)		講義	
				治療に伴う援助(薬物療法、電気痙攣療法、精神科リハビリテーション)		講義	
10～12	精神症状と看護			精神症状・問題となる行動への関り シミュレーション演習(統合失調症患者の事例) 精神科でのプロセスレコードについて		演習	横田
13	試験(1 時間)					試験	
評価 基準	松尾(70 点)、横田(30 点)の計 100 点満点とし、6 割以上を合格とする。また、授業時間数の 3 分の 2 以上の出席が必要となる。						
評価 方法	出席状況と講義演習への参加態度、課題レポート、筆記試験などで総合的に評価する。 また、シミュレーション演習、パフォーマンス課題、ルーブリックに基づき、ポートフォリオの内容等も総合的に評価を行う。						
教科書	看護学入門 13 精神看護 VR 精神看護 必要時、資料等は配布する。						
履修上の 注意点							